

西脇小学校校舎基本計画検討委員会審議経過について

西脇小学校校舎基本計画検討委員会は、平成26年3月に西脇市教育委員会からの西脇小学校校舎基本計画に関する諮問を受け、計7回の会議を開催してきました。検討委員会は、専門部会において検討した内容を踏まえ、整備方針等について様々な視点から協議を重ね、別紙のとおり西脇市教育委員会に答申書を提出しました。

検討委員会では、審議内容をその都度西脇市のホームページに掲げてまいりましたが、審議の終了を踏まえ、改めて各回の委員会の審議の概要と協議の経緯をまとめました。

また、この件に関しては広く西脇市民の御意見を拝聴するためにアンケートを実施しましたが、協力を賜りました皆様にはこの場を借りて深くお礼申し上げます。

今後とも、西脇小学校校舎に対して皆様の御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

なお、検討委員会で生じた技術的な問題等を協議するため、別途、専門部会を計5回開催し、具体的な対応について協議しましたので、その経緯も併せて掲げさせていただきます。

「西脇小学校校舎基本計画検討委員会（全8回）」

第1回検討委員会 西脇市民会館中ホール

平成26年3月13日 午後3時～午後5時30分

各委員に委嘱書を交付し、委員長及び副委員長を選出した。また、西脇小学校の現状をどのように捉えるかについて意見交換を行った。

第2回検討委員会 西脇小学校図書室

平成26年5月7日 午後6時～午後8時30分

第1回専門部会で検討された木造校舎の耐震診断結果を踏まえ、耐震化の必要性等現状の課題について協議し、応急補強の必要性についても専門部会で検討することを確認した。

第3回検討委員会 西脇南中学校地域交流室

平成26年7月6日 午後6時30分～午後8時20分

同日行った篠山市立八上小学校と西脇市立西脇南中学校の視察について意見交換を行い、木造校舎と鉄筋校舎の特徴等について比較検討した。

西脇小学校整備のあり方に関する市民、教員へのアンケートの実

施を決定した。

第4回検討委員会 楠丘小学校多目的ホール

平成26年9月9日 午後5時～午後8時

楠丘小学校の見学後意見交換を行い、RC造の建物であっても木質の雰囲気を保つことができること、内装のグレードを高めることができたことについて、予算上の措置などを確認した。

平成26年8月26日の橋本市立高野口小学校視察について、当日行われた質疑内容、校舎の印象等について報告し、高野口小学校の木造校舎の保存の経緯と文化財としての評価の高さについても委員長から報告があった。

西脇小学校整備のあり方に関するアンケート結果の集計速報を報告した。

第5回検討委員会 西脇市生涯学習まちづくりセンターホール

平成26年10月25日 午後5時～午後7時45分

アンケート結果について協議し、発送した1,000通に対し、395通の回答があり、保存を望む意見と教育環境を重視する意見が多くあったことを確認した。

教職員へのアンケートでは、木造校舎の保存と使い勝手の向上を求めることから、1棟を保存し残りの2棟を改築する意見が最多となった。

木造校舎保存と改築（新築）の諸条件を検討した結果、木造校舎3棟中2棟を保存する案は合理性がないことを確認した。比較検討では、木造3棟を再生する案、木造1棟を保存する案、全て改築する案の3案について検討することとした。

第6回検討委員会 西脇市生涯学習まちづくりセンター会議室2

平成26年11月26日 午後6時～午後9時

第5回検討委員会で確認した3案の比較検討について再度協議を行い、各案の長短について下記のとおり意見を集約し、各委員の意向を確認した。最初の意見分布は、やや曖昧な意見を含めて、木造3棟の保存を希望する委員は5名、全て改築を希望する委員は3名、1棟を保存し2棟の改築を希望する委員は3名という意見分布となった。各委員の意見を再度確認していく過程で、意見を保留していた委員長、副委員長が3棟保存案であれば意見が収斂することを確認し、委員会の最終判断とすることとした。

（当日1名欠席の委員があったが、文書により意思表示あり。）

・学習環境では、安全性、耐震性、音、温熱、水周り、トイレ、

バリアフリー等の環境について検討し、3棟改築の優位性について確認

・費用面及び施工性では、建設費用、解体費、補助金、仮設校舎の必要性については、木造校舎3棟保存の優位性を確認

・社会的価値では、景観、歴史の継承、地域性（固有性）、文化的価値等については、木造校舎3棟保存の優位性を確認

※以上の項目を検討した結果、総合的な判断として木造校舎3棟保存とすることが妥当であるという結論に達した。

第7回検討委員会 西脇市生涯学習まちづくりセンターホール
平成26年12月25日 午後6時～午後7時30分

答申書に盛り込むべき意見の整理を行い、3棟とも保存改修し、引き続き小学校校舎として利用することとし、保存改修に当たっては、耐震補強工事等により安全性を確保し、学習・生活環境及び執務環境が快適となるよう計画するとともに、障害の有無に関係なく子どもたちがともに学べる環境を整備すること等を答申に盛り込むことを決定した。

さらに、できるだけ早急に応急耐震補強工事を実施することも答申に記載することを確認した。

答申書の細目に記載すべき付帯条件の整理について検討し、校舎への進入対策や音・温熱環境、各種設備の更新、インクルーシブ教育への対応等について記載することを決定した。

第8回検討委員会 西脇市生涯学習まちづくりセンターホール
平成27年1月29日 午後6時～

西脇小学校校舎基本計画検討委員会委員長から西脇市教育委員会教育委員長へ答申書を提出した。

「西脇小学校校舎基本計画検討委員会専門部会（計5回）」

第1回専門部会 西脇市生涯学習まちづくりセンター会議室2
平成26年3月19日 午後3時～午後5時30分

各委員に委嘱書を交付

木造校舎耐震診断評価データに基づき、専門部会で検討すべき項目及びスケジュールについて協議した。

第2回専門部会 西脇市生涯学習まちづくりセンター会議室1

平成26年5月30日 午後2時～午後4時

応急耐震補強における技術的検討を行い、応急耐震補強の必要性及び木造校舎における応急耐震補強の事例について情報収集し継続して協議することを決定した。

保存に関する技術的検討について、ボーリング調査の実施や篠山小学校の改修事例を参考に協議した。

第3回専門部会 西脇市生涯学習まちづくりセンター会議室1

平成26年8月5日 午後2時～午後4時

応急耐震補強に関する技術的検討について、篠山小学校の応急耐震補強の事例を参考に、応急耐震補強におけるIw値の目標値について協議し、木造校舎保存に悪影響がでない範囲において、現状でできる最大の努力を行うことを決定した。

保存に関する諸問題を整理しその対応策を検討した。

第4回専門部会 西脇小学校家庭科教室

平成26年8月28日 午後1時～午後3時30分

応急耐震補強に関する技術的検討の整理について、工法や目標とするIw値の設定について整理した。

保存に関する法令・基準、技術・計画等の問題点に関して協議し、整理を行った。特に、アスベストを含む部材の除去や温熱環境及び音環境の対策について協議した。

第5回専門部会 西脇市生涯学習まちづくりセンター会議室1

平成26年11月14日 午後2時～午後4時

応急耐震補強の方針について、1階の耐震強度をIw値0.7相当とする方針を提議することを決定した。

ボーリング調査実施の余条件について、スクリュードライバーサウンディング調査の後、ボーリング調査を実施することを決定した。

西脇小学校校舎基本計画検討委員会
委員長 足立裕司